

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成24年3月22日(2012.3.22)

【公開番号】特開2010-189593(P2010-189593A)

【公開日】平成22年9月2日(2010.9.2)

【年通号数】公開・登録公報2010-035

【出願番号】特願2009-37640(P2009-37640)

【国際特許分類】

C 08 J 5/18 (2006.01)

C 08 G 63/12 (2006.01)

【F I】

C 08 J 5/18 C F D

C 08 G 63/12

【手続補正書】

【提出日】平成24年2月7日(2012.2.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

150 におけるフィルム長手方向および幅方向の200%伸長時応力(F200値)がそれぞれ3MPa以上60MPa未満であり、

80 におけるフィルム長手方向および幅方向の貯蔵弾性率がそれぞれ2500MPa以上5000MPa未満である成型用二軸配向ポリエステルフィルム。

【請求項2】

1,4-シクロヘキサンジメタノールおよび/または1,4-シクロヘキサンジカルボン酸成分を含有し、その含有量が(1)式を満たし、

かつ、面配向係数が0.07以上0.13未満である請求項1に記載の成型用二軸配向ポリエステルフィルム。

5(モル%) x + y 20(モル%) (1)

x:フィルム中のグリコール成分に対する1,4-シクロヘキサンジメタノール成分の含有量(モル%)

y:フィルム中のジカルボン酸成分に対する1,4-シクロヘキサンジカルボン酸成分の含有量(モル%)

【請求項3】

25 におけるフィルム長手方向および幅方向の貯蔵弾性率がそれぞれ4000MPa以上10000MPa未満である請求項1または2に記載の成型用二軸配向ポリエステルフィルム。

【請求項4】

150 におけるフィルム長手方向および幅方向の貯蔵弾性率がそれぞれ100MPa以上1500MPa未満である請求項1~3のいずれかに記載の成型用二軸配向ポリエステルフィルム。

【請求項5】

温度80、荷重19.6mNで3分間保持した際のフィルム長手方向および幅方向の熱変形率がそれぞれ-1.5%以上+1.5%以下である請求項1~4のいずれかに記載の成型用二軸配向ポリエステルフィルム。

**【請求項 6】**

フィルム中に粒子を含有し、  
ヘイズが 0.1 % 以上 3 % 未満である請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載の成型用二軸配向ポリエスチルフィルム。

**【請求項 7】**

1, 4 - シクロヘキサンジメタノールおよび / または 1, 4 - シクロヘキサンジカルボン酸成分を含有し、その含有量が (2) 式を満たす請求項 1 ~ 6 のいずれかに記載の成型用二軸配向ポリエスチルフィルム。

$$5.3 \text{ (モル\%)} \leq x + y \leq 12.8 \text{ (モル\%)} \quad (2)$$

x : フィルム中のグリコール成分に対する 1, 4 - シクロヘキサンジメタノール成分の含有量 (モル\%)

y : フィルム中のジカルボン酸成分に対する 1, 4 - シクロヘキサンジカルボン酸成分の含有量 (モル\%)